

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年4月18日

【評価実施概要】

事業所番号	3870102898		
法人名	株式会社ケアセンターとかじ		
事業所名	グループホーム清風		
所在地	松山市味酒町1丁目9番地 1 5 (電話) 089-998-2255		
管理者	阿部真之介		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市三番町六丁目5 - 1 9 扶桑ビル2階		
訪問調査日	平成20年4月4日	評価確定日	平成20年4月18日

【情報提供票より】

平成20年3月25日事業所記入

(1)組織概要			
開設年月日	平成14年12月1日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27 人
職員数	21 人	常勤	19人, 非常勤 2人, 常勤換算 20.4人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	40,000 円	その他の経費(月額) 利用状況により異なる	
敷金	有( 円 ) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有( 円 ) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,200 円		
(3)利用者の概要 (平成20年3月25日現在)			
利用者人数	27 名	男性 4 名	女性 23 名
要介護1	3 名	要介護2	11 名
要介護3	2 名	要介護4	7 名
要介護5	4 名	要支援2	0 名
年齢	平均 84 歳	最低 70 歳	最高 99 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 (あり)・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 (あり)・なし	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>「生命の質・生活の質・人生の質」を大切に考えて支援することを理念に揚げ、地域と支え合えるような関係性を築き、利用者の生活の質を高めていきたいと日々、取り組んでおられる。研修の年間計画を立て取り組んでおられ、外部から講師を招き、介護技術や医療のこと、嚥下や食事について学んでおられる。又、母体病院の看護師の協力を得て、感染症の勉強等もされている。</p> <p>利用者が職員にマフラーを編んでプレゼントされた。職員は、利用者から待つことや人を受け入れることの大切さを学ぶこともある。</p> <p>利用者のご家族の冠婚葬祭時に職員が同行された。又、併設のデイサービスセンターの方達と交流をされることもある。</p>
---

【質向上への取組状況】

<p><b>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</b></p> <p>・事業所では、この一年間、地域との交流を深めることについて特に力を入れて取り組まれた。</p>
<p><b>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</b></p> <p>・職員の意見を聞き取りながら自己評価を作成された。自己評価作成時、利用者へのケアの振り返りをされた。</p>
<p><b>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</b></p> <p>・会議では、民生委員の方から地域の行事等の情報を教えていただいている。又、避難訓練時の取り組みの報告もされている。</p>
<p><b>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</b></p> <p>・年に1回、ご家族・利用者・職員等、関係者が集まり総勢100人で食事会を開いておられる。そのような時にはご家族同士でもお話をされることもあり、親睦を深めておられる。お部屋の掃除の事等、ご家族からご意見がある場合には、話し合いが行われ、全職員で対応できるよう周知されている。</p>
<p><b>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</b></p> <p>・事業所の近所にある公園の掃除を職員が交代で行ない、利用者がお花の水やりをされている。地域の公民館活動のサロンで行われている料理教室に利用者とともに参加をされたり、管理者は、地区の方の依頼を受けて、介護保険や認知症について講演もされた。秋祭りには職員が神輿かきをされたり、地区体育協会の役員等で、地域の活動に協力をされている。</p>

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### .理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### .安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### .サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!  
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!  
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム清風

(ユニット名) 2階

記入者(管理者)  
氏名 阿部 真之介

評価完了日 平成20年3月13日

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.理念に基づく運営</b>					
<b>1.理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			理念をつくり取り組んでいる。		
			(外部評価)		
			「生命の質・生活の質・人生の質」を大切に考えて支援することを理念に揚げ、地域と支え合えるような関係性を築き、利用者の生活の質を高めていきたいと日々、取り組んでおられる。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			取り組んでいる。各フロアーに理念を掲示している。		
			(外部評価)		
			職員の新人研修時に、事業所の理念について説明をされている。又、今回、自己評価に取り組む際、全職員で理念の意味について確認をされた。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 地域との支えあい</b>					
4		(自己評価)  隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている  地域の行事に参加(日々の公園の掃除、地域行事等)し交流をしている。			
5	3	(自己評価)  地域の活動に積極的に参加している。  (外部評価)  事業所の近所にある公園の掃除を職員が交代で行ない、利用者がお花の水やりをされている。地域の公民館活動のサロンで行われている料理教室に利用者とともに参加をされたり、管理者は、地区の方の依頼を受けて、介護保険や認知症について講演もされた。秋祭りには職員が神輿かきをされたり、地区体育協会の役員等で、地域の活動に協力をされている。			
6		(自己評価)  事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる  地域交流委員会を設立し、委員会時には話し合いを行い地域に役立てるよう取り組んでいる。			
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
7	4	(自己評価)  取り組んでいる。  (外部評価)  職員の意見を聞き取りながら自己評価を作成された。事業所では、この一年間、地域との交流を深めることについて特に力を入れて取り組まれた。事業所では、自己評価作成時、利用者へのケアの振り返りをされた。			サービス評価を実施する過程で事業所が気付かれたことが、質向上への最大の起点であり、この機会を十分に活かし、取り組みをすすめていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			活かしている。		
			(外部評価)		
			会議では、民生委員の方から地域の行事等の情報を教 えていただいている。又、避難訓練時の取り組みの報 告もされている。		さらに、今後、事業所では地域の方の出席を増やして いきたいと考えておられる。又、利用者やご家族等 にも働きかけ、いろいろなご意見をいただきたいと考 えおられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			介護保険の更新申請などの時に伺い、話をするように している。		
			(外部評価)		
			運営推進会議に出席いただき、会議の進め方について アドバイスをいただいたり、利用者の事情等について 相談もされている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			現在利用はしていないが講習会などは参加している。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			外部の研修にて学んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 十分な説明を行っている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 反映させている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 健康状態はその都度連絡している。 金銭管理についても契約時に説明している。		
			(外部評価) ご家族の来訪は多くあり、その都度ご本人の状態や暮らしの様子を伝えておられる。又、電話連絡等も密に行なうようにされている。		さらに、運営推進会議の報告や研修、職員の取り組み等、事業所全体のこと等も伝えていかれてはどうか。ご家族等にも聞き取りながら、報告について工夫を重ねていかれてはどうか。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 反映させている。		
			(外部評価) 年に1回、ご家族・利用者・職員等、関係者が集まり総勢100人で食事会を開いておられる。そのような時にはご家族同士でもお話をされることもあり、親睦を深めておられる。お部屋の掃除の事等、ご家族からご意見がある場合には、話し合いが行われ、全職員で対応できるよう周知されている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 反映させている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 状態が急変した時など必要に合わせ職員は残ったりと柔軟に対応している。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 配慮をしている。		
			(外部評価) ユニット間の異動も最小限にされている。職員の離職時には、利用者に説明をされたり、新しい職員を紹介する等、利用者のダメージにならないよう対応に努めておられる。		
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 法人内に様々な委員会を設立し研修会を設けている。また外部のグループホーム協会等が主催する新人研修や管理者研修など積極的に参加するようにしている。		
			(外部評価) 研修の年間計画を立て取り組んでおられ、外部から講師を招き、介護技術や医療のこと、嚥下や食事について学んでおられる。又、母体病院の看護師の協力を得て、感染症の勉強等もされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			外部研修会に積極的に参加している。		
			(外部評価)		
			他グループホームのバザーに出かけられたり、退居された利用者が他のホームに入居される場合には、職員が会いに行かれている。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			時期に応じ交流会（忘年会やピアガーデン）など開催している。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			努めている。		
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			努力をしている。		



自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 話す機会を設けている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 努めている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 馴染めるように家族とも話をし相談している。  (外部評価) 併設のデイサービスセンターで顔馴染みの利用者の入居もある。又、利用前にはご本人に会いに行かれて、ご本人のことをいろいろ教えていただき、職員で共有し支援されている。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 料理の味付けなどは教えて頂いている。もう少し一緒にする場を作る事を検討する必要がある。  (外部評価) 利用者が職員にマフラーを編んでプレゼントされた。職員は、利用者から待つことや人を受け入れることの大切さを学ぶこともある。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 定期的に連絡を取り、また一緒に外出や外泊をされたり状態変化時の通院などにも協力していただいている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 食事会などに積極的に呼びかけ参加していただいている。 来られた時には出来るだけ近況の説明などを一緒に行う。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 個別に対応できていないことがある。		個別になじみの場所を知りかかわる。 その内容検討しケアプランに導入する。 ご家族にも協力していただけるよう伝える。
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 個別に信頼関係が築けている方も多く見守っている。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 必要によって応じている。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組の事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1.一人ひとりの把握</b>					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			本人本位で考えそのつど検討している。		
			(外部評価)		
			センター方式のアセスメント表を作成され、介護計画を見直す際、見直し追加等をされている。職員は、夜間等にゆっくりと利用者とかかわるよう努めておられ、お話に耳を傾けておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			把握している。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			現状の状態を把握するよう努めている。		
<b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			作成している。		
			(外部評価)		
			ご本人やご家族が希望されていることを聴き取り、主治医等の意見等もうかがい、担当者を中心にして職員で話し合い、計画を作成されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			作成している。		
			(外部評価)		
			6ヶ月に1回の見直しと、入居間もないころには2～3ヶ月で見直しをされている。又、状態の変化時には随時、見直しを行なっておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			活かしている。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			事業所だけでなく法人内で検討し支援している。		
			(外部評価)		
			事業所では、短期利用介護（ショートステイ）の受け入れをされている。利用者のご家族の冠婚葬祭時に職員が同行された。又、併設のデイサービスセンターの方達と交流をされることもある。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 各関係機関と協力し行っている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 必要に応じ他のサービス事業者と話し合い協力している。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 該当者なし。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 支援している。		
			(外部評価) 母体病院との連携でいつでも相談できる体制となっている。又、歯科の往診を受けることができるようになっている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 支援している。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 連携している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 状態に応じその都度各連携機関、家族と話し合い意向を決めている。		
			(外部評価) 契約時に、重度化時や看取り時の支援について説明をされている。利用者の状態等に応じて、対応策を母体病院と相談されたり、職員で勉強会を行なっておられる。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) グループホームにおいての終末期に対し、どこまでできるかを話し合い取り組んでいる。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 該当者はないが必要に応じ努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b></p> <p><b>1.その人らしい暮らしの支援</b></p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			していない。		
			(外部評価)		
			共用空間に、事業所での個人情報保護についての説明を掲示されている。職員は、利用者との関係が慣れ合いにならないよう気を付けて対応をされていた。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			支援している。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			職員のペースになりがちなどところがある。		もう少し利用者の意向を聞きとり入れる必要がある。
			(外部評価)		
			調査訪問時の昼食後、居室で過ごされる方や居間でおしゃべりをされる方等がうかがえた。選抜高校野球を居間のテレビで観戦されている方もおられた。		さらに、事業所では、外出等、利用者一人ひとり、個別に希望や思いに沿って支援していきたいと考えておられる。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) その方に合わせた身だしなみができるよう支援している。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食器拭きはして頂くが、食事の準備、調理はされていない。		味付けからでも参加してもらおう。かかわってもらおう雰囲気を作る。
			(外部評価) 日曜日には利用者のお好きなものを作っておられる。朝食は、事前に希望をうかがい、パン・ご飯を選ぶことができるようになっている。		さらに、利用者のできること・できそうなことを探り、利用者個々が、食事作りにかかわることはできないだろうか。おいしい食事をさらに楽しめるような工夫を重ねていかれることが期待される。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 必要に応じ支援している。		
56		気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排尿パターンなど記録から知り、その方に合わせ支援している。		



自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			支援している。		
			(外部評価)		
			入浴を嫌がられるようなときには無理強いせず、足浴等を支援されている。利用者一人ひとりの好みの湯加減になるよう配慮されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			支援している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			出来る範囲で役割を持って頂いている。		
			(外部評価)		
			自宅の近くの商店街に買い物に出かけられ、馴染みの方達とおしゃべりをされたり、個別にスポーツ新聞を購読されている方もおられる。新聞から俳句欄を切り抜き、集めておられる方もあり、職員は、利用者個々の興味のあることを支援できるよう努めておられる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			その方に合わせ支援している。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			出来る限り出かけられるよう支援している。		
			(外部評価)		
			月に1回、ドライブや外食等、外出する機会を作っておられる。又、散歩の途中でご自宅の犬を見て帰られる方もおられる。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			1か月に1回ドライブレクへ出かけている。また家族さんと出かける機会も多い。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			支援している。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			訪問時によく話をし来て頂きやすいようになじみの関係を作れるように努力している。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 鍵をかけないことへのリスクも把握し取り組んでいる。 (外部評価) 事業所は、建物の2・3・4階部分にあり、入口には鍵はかけられていない。外出時には、職員が見守りをされている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員同士協力し安全に配慮している。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 危険をなくすように取り組んでいる。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 事故防止に取り組んでいる。		

## 自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 事故発生時の対応は分かっているが、応急手当の訓練は定期的に行っていない。		研修会に参加していく。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 定期的に火災訓練を行っている。 運営推進会議などで地域の方に協力していただけるよう呼び掛けている。 (外部評価) 年に2回、火災時の避難訓練を行っておられる。又、防災グッズを常備され、いざという時のために、タンカが各ユニットに常置されている。災害時の避難時には、利用者が階段を利用することを踏まえて、日頃から可能な利用者には、階段で上がり降りしていただけるようすすめておられる。		さらに、地震等の災害時を想定した訓練等、いろいろな場面を想定して、事業所独自でも訓練を重ねていられることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 必要に応じ話し合っている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 状態の変化した際には速やかに対応している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価)  処方された薬について把握している。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価)  みんなで体操をしたり出来るだけ水分をとってもらおうよう声掛けている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価)  支援している。その方に合わせた口腔ケア具を使用している。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価)  その方に合わせ支援している。  (外部評価) 栄養士の方が献立を作成しておられる。水分制限のある方もおられるが、記録を取り病院との相談で対応されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価)  それぞれの感染症に対してのマニュアルがあり、また予防に取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>食中毒などが起こらないよう注意し管理している。</p>		
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>季節に応じた玄関周りの飾り付けを行っている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>季節に合わせ花を飾っている。季節に応じた玄関周りの飾り付けを行っている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>各ユニットの入り口には、ご家族の手作りの手芸品が飾られていた。静かに音楽が流れ、季節の花や散歩時に利用者が摘まれた花が生けられていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>共用空間にいる事が少ない方もいる。</p>		<p>その方に合わせ家事をしてもらったりと工夫する。また職員とコミュニケーションをとるようにする。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			その方に合わせ使い慣れたものなどを持ってきていただいている。		
			(外部評価)		
			居室には、それぞれにテレビや衝立等を持ち込まれており、地蔵尊を祀っておられる方もうかがえた。ご本人が作られたちぎり絵のカレンダーや小物、思い出の写真やご家族が描かれた絵を大切に飾っておられる方もおられた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のおよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			小まめに換気を行ったり、温度調節を行っている。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			その方に合わせベットをのけたり生活しやすいよう支援している。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			個別に状態の把握を行い工夫している。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			ベランダでの活用が少ない		花を育てたりしてみる。

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいの	できるだけ聞き取り組んでいるも、全利用者の意向は聞けていない。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ③ たまにある	利用者よっての偏りがみられる。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが	こちらのペースでしていることがある。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が	生き生きした表情が見られる。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが	ドライブレクや散歩など出かけているも、全員は行けていない。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が	健康管理に注意しおこなえている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が	柔軟に対応している。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ③ 家族の1/3くらいと	全家族から聞き出せていない。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ④ ほとんどない	近所の方が来られることはほとんどない。



項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元 の関係者とのつながりが広がったり深ま り、事業所の理解者や応援者が増えてい る (自己 ② ② 少しずつ増えている 評価) 3 あまり増えていない 4 全くいない	徐々に増えている。
98	職員は、生き活きと働けている (自己 ② ② 職員の2/3くらいが 評価) 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員は生き活きと働いている。
99	職員から見て、利用者はサービスにおお むね満足していると思う (自己 ③ ③ 利用者の1/3くらいが 評価) 2 利用者の2/3くらいが 4 ほとんどいない	全員は満足されておらず不満も聞かれる。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービ スにおおむね満足していると思う (自己 ② ② 家族等の2/3くらいが 評価) 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	全家族が満足しているとは思えない。また聞き出せていない。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】  
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

安心して生活できる和やかな雰囲気作り。スタッフの団結力。